

【教育目標】

【知】自ら学び、考え、進んで行動する人

【徳】互いを尊重し、協力する人

【体】心身ともにたくましく健康な人

杉並区立中瀬中学校

下井草4-3-29 TEL 3399-2196

近い未来へ、そしてその先の未来へ

副校長 森田 一路

12月になり、銀杏や桜の葉の茶色や黄色の絨毯（じゅうたん）を踏みしめて歩くことが多くなりました。3年生にとり中学校生活も後4ヶ月となりました。今、進路選択に向けての最後の調整や、入学試験に向けた最後の追い込みで、身を削る毎日を送っているかと思えます。こういうときにこそ、その人の真価が問われます。卒業の最後の一日まで、思いやりを持って人と接し、充実した日々にして欲しいと思えます。



頑張っている3年生の一助になればと、校長と副校長で12月5日から全校三者面談の時間を利用し、入学試験の面接指導を行いました。ノックに始まる入室から最後の退室まで、一人20分をかけて、本番さながらに模擬面接を行っています。質問内容も志望理由から最近の印象に残った時事問題についてなど、実際に即した応答を行いました。「将来の夢は？」の質問では、「スポーツ選手」「保育園の先生」「農家」「中学校教師」「自動車整備士」など、多くの職種・職業を生徒たちは答え、頼

もしさを感じました。ぜひとも夢の実現のため、未来への階段を一步一步堅実に歩んで欲しいと望んでいます。

さて、オックスフォード大学で発表された『雇用の未来』という論文では、今後10～20年程度で、現在ある702種の仕事の47%がコンピュータに取って代わられるだろう、と予想しています。また、今の中瀬中の生徒が社会に出る頃には、およそ半分の人が、今存在しない仕事に就いているだろう、という予測もあります。

この大きな流れは国でも把握しており、機械化することが出来ない仕事や未知の仕事でも成果を上げることのできる人とはどのような人か、そしてそのような人を育てるためにはどのような教育が必要なのか、ということが検討されています。そして、今の中学校3年生が大学受験をする時から、大幅な改革を行う予定です。具体的な内容はまだわかりませんが、「正解は一つ」などの知識があれば答えられる問題や、みんなが同じ解答になる問題は少なくなり、「課題をどうとらえ、そして考え、どう表現するか」が問われる問題になるようです。



中瀬中学校においても、豊かな人を育成するために「結」やPTAや地域の方々のお力添えをいただき、国際理解・環境教育・伝統文化・ボランティア活動などの学習活動を展開しています。まずは教職員一同で、『近い未来』である中学校卒業時の進路実現に、尽力していきます。そして『その先の未来』において、生徒たちが持つ各々の特性を活かし、社会で活躍できる人を育てるためにも、力を注いでいきたいと考えています。

スペシャルオリンピックス

第1学年では、11月16日（木）の細川佳代子さんによる、SO（スペシャルオリンピックス）の講演会に続き、12月8日にはフロアーホッケーのオリエンテーションを、そして12月9日（土）には、知的障害のあるアスリートとともにスペシャルオリンピックス（フロアーホッケー）の体験授業を行いました。

当初は、フロアーホッケーができるのか、障害のある方々とうまくコミュニケーションがとれるのか、と不安が先行していた生徒達でした。しかし、試合直前の円陣で気持ちを1つにし、ホイッスルが鳴ったら既に同じチームメイト。一緒に



＜アスリートとともに、試合前のクラスの円陣＞



歓声をあげ、ゴールではハイタッチを交わす。とても有意義な交流が図れました。生徒の感想では「最初、アスリートから話しかけてくれたので、多くのアスリートに自分から話げできた。」「みんなとハイタッチをし、応援ができたので楽しかった。」との声もきかれました。

生徒達にとり、障害がある方たちとともに、何かを取り組むという機会はそれほど多くなかったと思います。今回の体験授業は一人一人の生徒達の心に、色々な発見や思いを投げかけ、障害者と健常者の分け隔てがない社会作りへの意識の

礎になったのではないかと考えています。このような機会を毎年、中瀬中学校に与えてくださるスペシャルオリンピックス協会やスタッフの皆様、アスリートの皆様、「結」の皆様、本当に有り難うございました。

＜フロアーホッケー試合風景 左上 下＞



アスリートの方たちの動きはとっても素早く、私はポカッと口を開けて見とれていました。障がいがあるのは仕方ない。でも、だからといって何もしないのではなく、何かに挑戦する大切さを学びました。自分では無理だと思わずに、たくさんの方にチャレンジをして、自分の未来を広げたいです。また、機会があればスペシャルオリンピックスに関わるイベントに参加して、日本ではまだあまり知られていないSOについて広めていきたいです。

一年A組

私は体験を通じて「知的障害者」というくくりは、スポーツだったらいろいろなのだと思いましたが。障害があるない関係なく、楽しんでやるのができたからです。また機会があれば、ボランティアなどに参加してみたいです。私は、普段の生活で、困っている人や障害がある人を見かけたら、変な目で見たりせず、進んで助けたりしたいです。

一年B組

前まで僕は障害者に対して、他人の介助がないと何もすることができない人」と見ていました。しかし、どのアスリートも自分なりに、前向きに取り組んでいて、そのような偏見がなくなりました。自分達よりできることはたくさんあるけど、たまたま障害を持っていただけです。なのに、それで差別するのは酷いことだと思えました。今回は本当にありがとうございました。

一年C組

私は正直、スポーツが苦手で、あまりSOの体験授業に前向きに取り組もうとは、思いませんでした。でもフロアーホッケーをやっていくうちに、楽しくなって前向きに試合に取り組めるようになりました。それもこれも全て、SOスタッフの方々およびアスリートやファミリーの方々を支えてもらったお陰です。誠にありがとうございます。今度機会があれば、SOのボランティアに参加したいです。

一年D組

杉並区中学校対抗駅伝大会 2017

前回の学校通信にてお知らせしました、杉並区中学校対抗駅伝大会2017が12月10日(日)に、都立和田堀公園陸上競技場にて開催されました。当日は快晴で風もなく、絶好の運動日和のなか、競技が行われました。本校からは、男女とも各5名の選手と4名の補欠選手、それから選手のサポートや応援を担う陸上部の部員、総勢39名の生徒が大会に臨みました。



短い練習期間でしたが、出場した全ての選手は全力を出し切って次の選手にタスキをつなぎ、力走を見せてくれました。また、補欠選手や陸上部の部員は、走路コースに散らばって選手を応援



するもの、選手のサポートにつくものなど、チームのためにできることを努め、観覧席に座っている生徒は一人もなく、一丸となって競技に取り組みました。

その結果、男子チームは昨年より順位を1つあげ堂々の第4位に、通算時間も約30秒早くゴールしました。女子チームも昨年より順位を1つあげ第16位、通算時間も約1分30秒縮めました。さらに、チームのキャプテンを務めた3年の白坂



くんは、第1区で区間賞(その区間で一番の記録を出した選手)を獲得しました。個々の努力と頑張りが1つになったこそ、素晴らしい結果だと思います。

これまでの伝統を引き継ぎ、今年の実績と成果を礎に、さらなる飛躍を期待しています。

	第1区	第2区	第3区	第4区	第5区
女子走者	内田(2)	柴田(1)	船木(3)	岩田(1)	菊地(2)
	8分 54秒	8分 51秒	5分 36秒	7分 07秒	9分 06秒
男子走者	白坂(3)	館岡(2)	小椋(2)	石丸(2)	西(3)
	6分 57秒	7分 46秒	4分 28秒	5分 51秒	7分 47秒
通算時間	女子チーム：16位 39分 34秒		男子チーム：4位 32分 49秒		氏名の()は学年

和太鼓体験

学校支援本部「結」と「阿楽太会」の皆様のお力添えにより、今年も1年生を対象に和太鼓体験を11月28日(火)に行いました。和太鼓は日本の伝統芸能であり、世界においても認められ、多くの団体が世界講演をしています。本校においても太鼓を叩くだけでなく、本格的に振りもくわえてのご指導をしていただきました。生徒達は思った以上に体を激しく使うため、誰もが真剣に太鼓に向かってリズムを刻み、打ち込んでいました。



学校医 講話

10月17日の耳鼻科学校医、高木先生による学校医講話に続き、12月11日（月）は学校薬剤師の中村先生による学校医講話を朝礼時に行いました。講話のテーマは「薬の使用期限と冷え性について」です。充実した学校生活を送るための一番の基本は健康です。健康でないと学校を休みがちになり、継続的・効率的な学習活動ができません。中瀬中学校で学校医講話を行う理由は、生徒達に元気で充実した学校生活を送って欲しいためです。これから更に、寒さが強まり体調を崩しやすい時期となります。健康管理に注意し、健康的な学校生活を送りましょう。



1月の予定							⑤…スクールカウンセラー出勤日
日	月	火	水	木	金	土	
	1	2	3	4	5	6	
	元旦						
7	8	始業式 9	<u>PTA 役員会</u> 10	⑤ 11	12	13	
	成人の日	書初め展示	専門・中央委員会	中瀬学級通級始	移動教室保護者会	ウィンターコンサート	
14	15	⑤ 16	17	18	19	20	
	生徒朝礼 移動教室事前検診			移動教室事前講演①	百人一首大会 1年AM・2年PM	環境サミット	
21	22	⑤ 23	24	25	26	2年休業日 27	
	全校朝礼 移動教室事前講演② 理科事前授業	<u>PTA 運営委員会</u>	職員会議			ICT公開授業 ICTフォーラム	
28	29	⑤ 30	31				
2年冬季移動教室(始)	2年冬季移動教室 図書館実習	2年冬季移動教室 図書館実習	2年冬季移動教室(終)				

【3年生進路予定】

1月15日（月）：私立高校推薦出願（始）
1月23日（火）：都立高校推薦出願
1月26・27日：都立高校推薦入試
2月6日～7日：都立高校一次出願
2月23日（金）：都立高校一次入試

1月22日（月）：私立高校推薦入試
1月25日（木）：私立高校一般出願（始）
2月1日（木）：都立高校推薦発表
2月10日（土）：私立高校一般入試（始）
3月1日（木）：都立高校一次発表

【2月の予定】

2/1（木）：2年生振替休業日
1/3（火）：新入生保護者説明会
1/5（木）：和楽器体験
1/7（土）：1年お仕事見本市
1/9日～2/3日：学習教室
2/6日～2/8日：学年末考査

冬休みは期間が短いですが、クリスマスやお正月等の行事が多いため、生活が乱れがちになります。休みが短いだけに、すぐに通常の学校生活に入れるよう、生活習慣を崩さないよう努めてください。

そして、冬休みは1年のしめくくりの時であり、また新しい年の出発の時でもあります。この1年の歩みを振り返り、新しい年の自分の抱負や希望を考えて新年に備えましょう。詳細は生活指導部からの通知をご参照ください。